

国境を越え、日本とタイの中小企業の可能性をひらく
海外ビジネスマッチングプラットフォーム
「BIG ADVANCE GLOBAL」本格始動に関する補足説明資料

株式会社ココペリ

2026年3月24日

2024年6月、私たちは「BIG ADVANCE GLOBAL」のグローバル展開を発表しました。
そこから約2年。ようやく今、名実ともにスタート地点に立つことができました。

ココペリにとって、今回の取り組みは初めての海外展開です。制度、文化、言語、商習慣の違いに直面し、決して平坦な道のりではありませんでした。それでも歩みを止めずにここまで来ることができたのは、在タイ日本国大使館、経済産業省、日本の金融機関の皆さま、そして現地タイ国のパートナーをはじめ、数多くの方々の支えがあったからにほかなりません。この場を借りて、心より感謝申し上げます。

私自身、この事業は「日本のために」、そして「地域の中堅・中小企業のために」、必ずやるべき事業であるという強い想いを
持って進めてきました。人口減少や市場縮小が進む中でも、日本の中堅・中小企業が持つ技術力、サービス、価値は、決して国内に閉じるものではありません。正しくつながれば、世界で評価され、成長できる力があると、私たちは確信しています。

「BIG ADVANCE GLOBAL」には、生成AIをはじめとした最新のテクノロジーを積極的に搭載しており、国や言語、商習慣の壁を越えて「新たな出会い」を生み出す基盤を構築しました。私たちはこのプラットフォームを、単なる海外対応版ではなく、ビジネスマッチングプラットフォームのグローバルスタンダードを目指す存在として育てていく決意です。

ここがゴールではありません。むしろ、ようやく本当の挑戦が始まります。

「BIG ADVANCE GLOBAL」を通じて、日本の中小企業が世界とつながり、新たな成長機会を掴む未来を、私たちは本気で実現していきます。

株式会社ココペリ 代表取締役CEO 近藤 繁



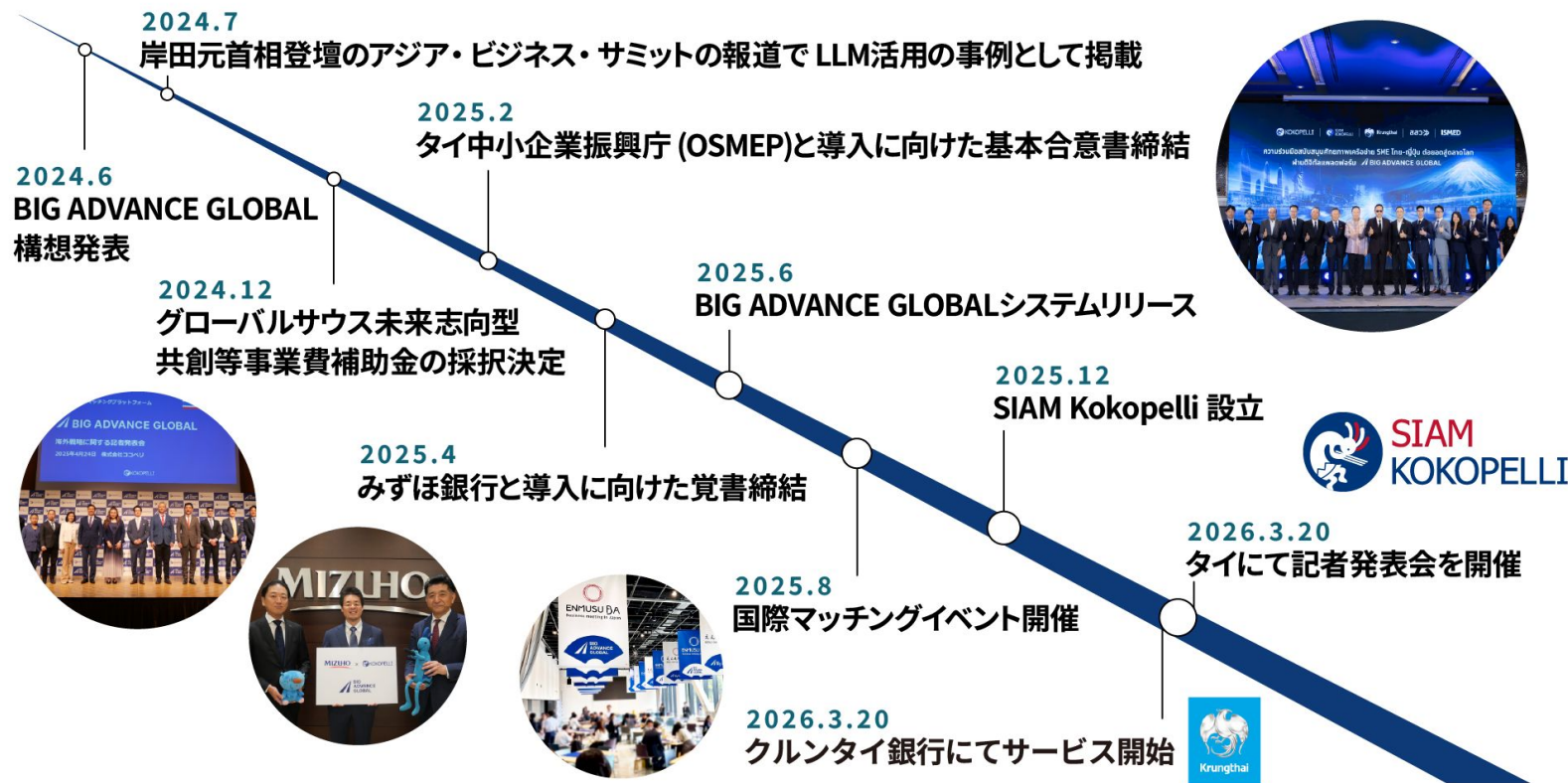
【ミッション】

地域発世界

【実現したいこと】

中小企業の海外展開を支援することで
日本経済を盛り上げたい

BIG ADVANCE GLOBALのこれまでの経緯



会社名 SIAM KOKOPELLI Co., Ltd.

代表者 Chief Executive Officer: Chinnatip Phornprapha
(※KAIGO Life社 COO)

資本金 200万タイバーツ (約9,000千円)

大株主及び持株比率
1) KAIGO Life社 - 51%
2) ココペリ社 - 49%

設立目的 タイ有数の財閥であるサイアム・モーターズ・グループの一族で、豊富な実績と強固な事業基盤を有する現地資本（KAIGO Life社）が過半を占める合併会社を設立することで、タイ現地銀行やタイ政府機関などのネットワークを最大限に活用し、BIG ADVANCE GLOAL事業の早期立ち上げと拡大を目指す

役割

- タイ国内のネットワーク基盤を活用した金融機関及び顧客の開拓
- BIG ADVANCE GLOBAL（タイ側）のサポート・運用全般
- タイ政府機関と連携し、タイの中小企業がタイ政府からサポートを受けられるようにする



日本・タイ国の架け橋となるべく、両国の強みを結集した体制で結成



【略歴】

現 KAIGO Life 最高執行責任者 (COO)
日本とタイのクロスボーダー事業拡大、中小企業連携、市場参入戦略を主導し、政府機関、金融機関、大手企業との提携を統括し、日本企業のタイ進出を支援。

Chief Executive Officer
Chinnatip Phornprapha



【略歴】

現 KAIGO Life 代表取締役会長兼最高経営責任者、Siam Motors Group 上席執行役員
Italsiam Motors Co., Ltd. および Siam Motors Groupにおける自動車業界での経歴を持ち、政府機関、業界団体、民間企業と連携し、ウェルネス、ヘルスケア、産業分野におけるタイと日本の協業を主導。

Chairman
Chayaporn Phornprapha



【略歴】

現 タイ大手IT企業Yip In Tsoi & Co. 事業開発部長
M&A実行および企業戦略立案を主導。以前はオーストラリアでFP&Aアナリスト、KPMGでシニアアカウントを務め、財務分析、コーポレートファイナンス、戦略的意思決定支援において豊富な経験を有する。

Director
Peng Chutrakul



Director
近藤 繁

株式会社ココペリ 代表取締役CEO



Director
松苗 裕一

株式会社ココペリ グローバル事業部
ゼネラルマネージャー

タイ国でのサービスリリース記者発表会を開催



クルンタイ銀行：
副頭取 タワッチャイ・チーワノン氏



在タイ日本国大使館：
大鷹正人 特命全權大使



ココペリ：代表取締役CEO 近藤繁



SIAM KOKOPELLI：
CEO チンナティップ・ボンブラパー氏

2026年3月20日、タイ国のクルンタイ銀行（副頭取：タワッチャイ・チーワノン/Tawatchai Cheevanon）にて、「BIG ADVANCE GLOBAL」のサービス提供を開始すると同時に、サービスリリースの記者発表会を同国で開催いたしました。当日は、日タイ両国の政府・経済界要人が集い、新たな海外ビジネスマッチングサービスの創出を宣言しました。

クルンタイ銀行は、タイ財務省が主要株主の国営商業銀行であり、タイの4大銀行の一角を担う大手銀行です。タイ国内に900以上の支店を展開し、個人・法人・政府機関を対象に幅広い金融ソリューションを提供しています。

会社名	Krung Thai Bank PCL
-----	---------------------

所在地	35 Sukhumvit Road Khlong Toei Nua, Wattana, Bangkok, 10110
-----	--

代表者	Chief Executive Officer: Payong Srivanich
-----	---

設立年	1996年
-----	-------

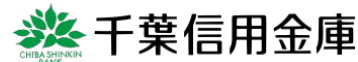
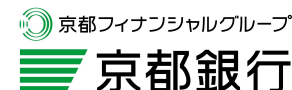
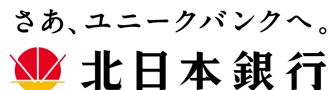
総資産	約19.5兆円（*2025年12月末時点、2025年12月末のTTMで計算）
-----	--

HP	http://www.krungthai.com/en/
----	---

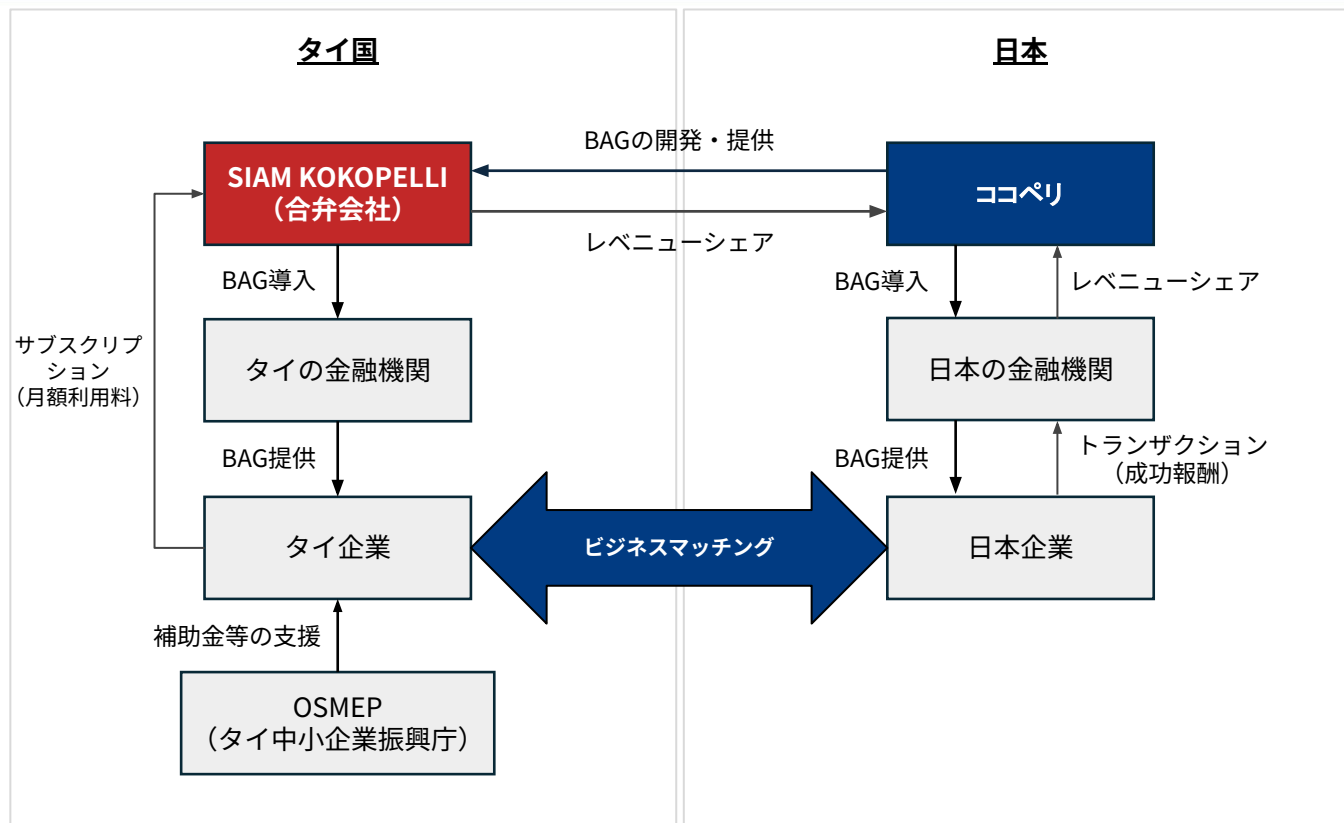


日本国内23の金融機関で導入予定

すでに一部金融機関でサービススタートしており、400社以上の企業が加入済み（2026年1月31日時点、その他4金融機関含む）



（五十音順）



※BAG: BIG ADVANCE GLOBAL

「市場の拡張」×「収益構造の多層化」による指数関数的な成長を目指す

市場の拡張

・【国内】ターゲット層の拡大（企業規模）

海外展開ニーズを持つ企業へのアプローチにより、従来の小規模事業者中心から、より規模の大きい「中堅・中小企業」へターゲットを拡張。

・【海外】市場エリアの拡張（グローバル）

国内市場に加え、タイ（約300万社）へ進出。将来的にはASEAN全域（約7,000万社）をターゲットとした巨大市場を開拓。

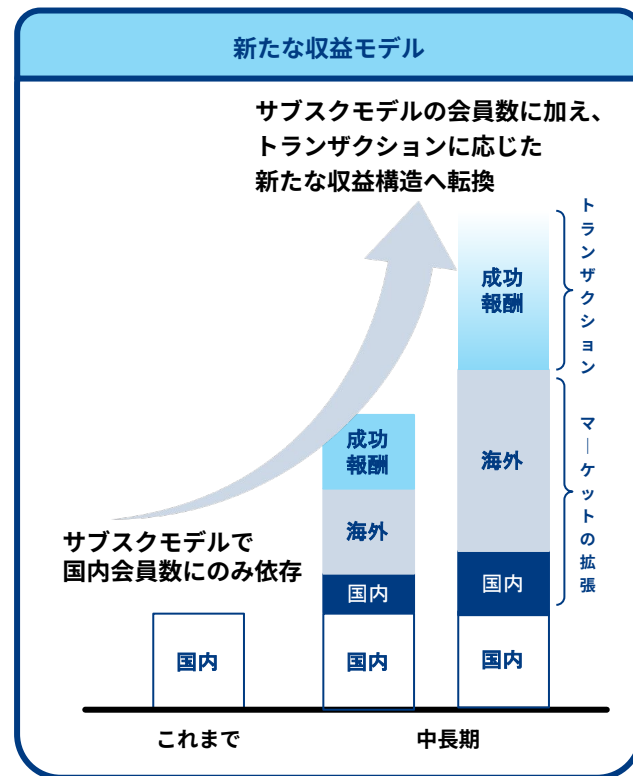
収益構造の多層化

・【ベース】サブスクリプション（安定基盤）

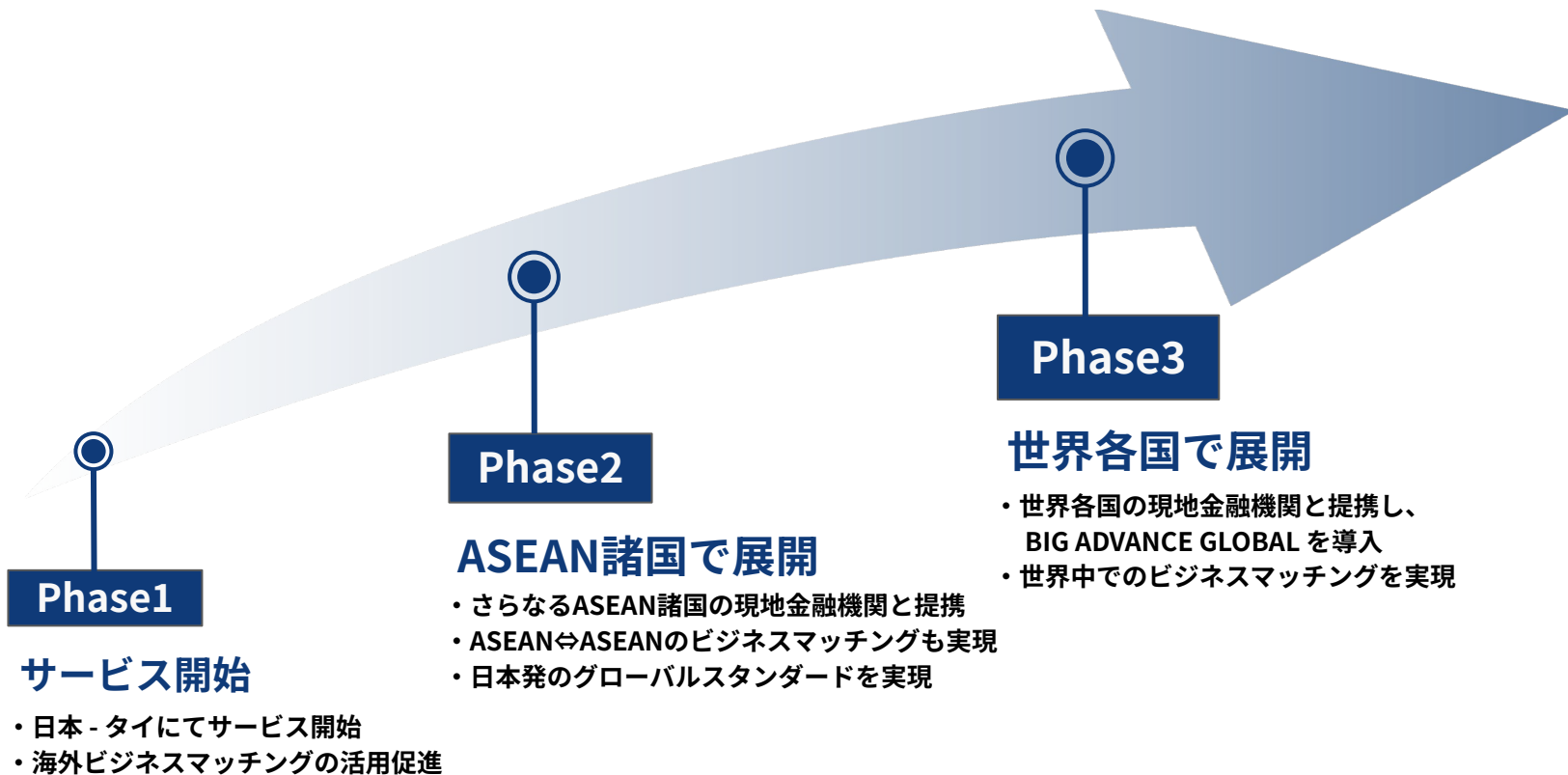
タイの現地企業に対してサブスクリプション（月額課金）モデルを展開し、ストック収益の土台をグローバル規模で積み上げる。

・【アップサイド】トランザクション（新成長エンジン）

国内・海外のマッチング成約に応じた「成功報酬モデル」を導入。会員数の伸びに依存しない、取引連動型の指数関数的な成長（Jカーブ）を創出する



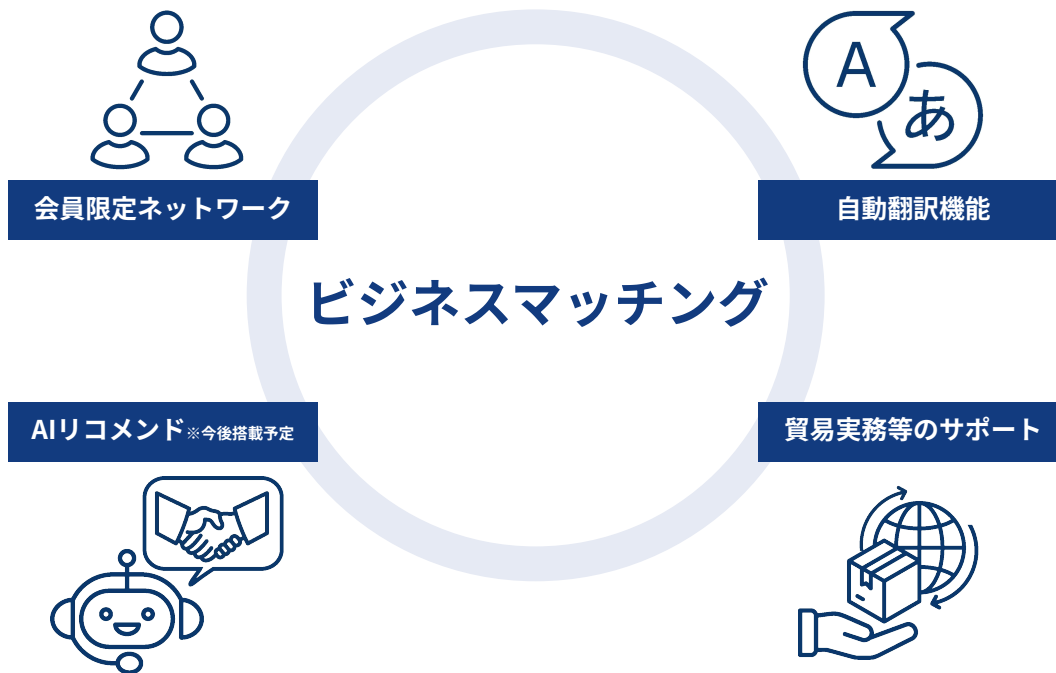
- BtoBビジネスマッチングプラットフォームにおいて「日本発のグローバルスタンダード」を目指す



ご参考

BIG ADVANCE GLOBALの特徴

- ・金融機関が提供する「信頼のネットワーク」と「テクノロジー」を融合
- ・中堅・中小企業同士で直接貿易ができるグローバルプラットフォーム



グローバル展開を見据えた新たなUI/UX

- ・多言語展開（日・タイ）
- ・スマートフォン最適化
- ・SNS（LINEなど）連携
- ・オンライン契約締結

独自の自動翻訳機能を搭載

- ・AI自動翻訳テキストチャット
- ・AI自動翻訳付きビデオチャット

独自のAIテクノロジー

- ・AI多言語検索（今後実装予定）
- ・案件登録文章の自動生成（今後実装予定）
- ・マッチング先のAIレコメンド（今後実装予定）



タイ案件は日本語で表示
登録も日本語でOK



タイの方と日本語でチャット
AIリアルタイム翻訳



タイ語のトークをAIが翻訳
顔を見て商談が安心

Coming Soon



AI
検索



AI
生成



AI
レコメンド